はなみずき

第28号
（平成28年７月号）

[泌尿器科の紹介]

天寿を全うできる前立腺がん治療を目指して

泌尿器科部長　今津 哲央

前立腺がんは、食生活の欧米化に伴い、また腫瘍マーカーであるPSA普及の影響もあり、近年急激に増加しています。国立がん研究センターの発表では2015年内には罹患者数は胃がん･肺がんを凌ぎ98,400人に達し、男性のがんの罹患者数１位になるとされています。

前立腺は精液の一部を作っている臓器で、その位置は膀胱の下で、膀胱から尿が出ていく部分の尿道を取り囲むようにしてあります。進行すれば尿道を圧迫し排尿障害の症状が出現しますが、早期には症状に乏しく、市民健診などの血液検査で腫瘍マーカーであるPSAを測定することにより発見されます。

前立腺がんは高齢者に多く、60歳から増え始め、70歳以上で最も多くなります。80歳を超えて亡くなった方を調べると、3割の方に前立腺がんが発見されます。この方々にとっては前立腺がんを持っていたものの、寿命には影響しなかったということになりますので、全ての前立腺がんを早期発見して早期治療を行うことがよいとは言えません。ですからPSA数値が高いと判明しても、精密検査をどこまで行うか、また前立腺がんと診断されても、治療をするかどうか、などは専門医の意見をよく聞いてから判断する必要があります。前立腺がんは比較的進行の遅いがんが多いのですが、一方で、急速に進行するものもあり、発見時に既に骨やリンパ節に転移をしている場合もあります。このような場合には早期治療が必要になります。

前立腺がんの確定診断には、生検が必要です。生検とは前立腺に針を刺して組織を採取する検査で、病理検査を行い、がん細胞の有無と、がんの悪性度を確認します。当院では１泊２日の入院で生検を行っています。PSAが高い方には、PSA数値やMRI検査の結果などから、生検の必要性を検討してご案内しています。また、がんと診断されても、おとなしいものは、直ぐに治療は開始せずに経過観察も行っています。担当医が治療を要するがんと判断した場合には、患者さんのご年齢や持病有無などを総合的に判断して、手術療法、放射線療法、内分泌療法などをご案内しています。

なお、前立腺がんの発生や進行に関連のある食生活としては、乳製品の摂取がよくない、大豆摂取がよい、緑茶がよい、肉食を控えて野菜や果物を中心にした方がよいなどの報告があります。みなさん、PSAが高いと言われたら、専門医を受診しましょう。

【プロフィール】
平成３年　山口大学医学部医学科卒業
平成11年 大阪大学大学院博士課程医学研究科修了
大阪警察病院、東大阪市立総合病院、箕面市立病院、市立池田病院、市立豊中病院を経て、平成28年４月から当院に勤務。
大阪府がん診療連携協議会地域連携クリティカルパス部会前立腺癌班班長を務める。
【資格認定】
医学博士、日本泌尿器科学会専門医、日本泌尿器科学会指導医、日本泌尿器内視鏡学会腹腔鏡技術認定医、日本内視鏡外科学会泌尿器腹腔鏡技術認定医

当院ご利用案内

診療受付時間

初めて当院をご利用される方（初診）は、かかりつけ医からの紹介状をご持参ください

☆月～金曜日　8:30～11:30 ※午後完全予約制（一部診療科を除く）
☆土曜日　8:30～11:30
☆休診日　日、祝、国民の休日、12/31～1/3（年末年始）

※千里救命救急センターは365日24時間対応（３次救急）
※日曜日、祝日、年末年始は、吹田市立休日急病診療所（豊津駅）をご利用ください
※夜間の救急に関するお問い合わせは、＃7119(06-6582-7119)の「救急安心センターおおさか」まで

医療相談窓口

患者さんやご家族の方々から下記のような様々なご相談をお受けしています。誰に相談していいか分からないことがあれば、まずは医療相談窓口にご相談ください。

（１）医療に関すること
（２）当院での受診に関すること
（３）病院に対するご意見、ご要望、苦情等に関すること
（４）個人情報保護に関すること
（５）医療安全に関すること

なお、医療相談窓口でお受けしたご相談内容でご希望があれば、日時を調整の上当院の第三者委員を交えて相談することができます。

初診の方で紹介状をお持ちでない方には、別途保険外併用療養費として、5,400円いただきます。歯科・口腔外科、耳鼻咽喉科、心療内科、神経内科への受診は、予約の上紹介状が必要となります。　詳しくは当院ホームページの外来診療のご案内をご覧下さい。

副院長ご挨拶

副院長　寺田浩明

本年4月から大阪府済生会千里病院の副院長に就任しました寺田浩明です。普段は総合診療部で主に内科系初診患者さんの診療にあたり、初期臨床研修医（卒後2年目まで）の指導・教育や、患者サービス委員会なども担当しております。

「総合診療部」は聞きなれない名前かと思いますが、何科にかかったら良いのかわからない方や、クリニックなどで治療を受けているがなかなか診断がつかない方、良くならない方などに、詳しくお話をお聞きした上で診察や検査を行い、傷病の種類や程度に応じてこちらで治療したり、専門医へ紹介したりすることを主な仕事としております。

そもそも総合診療部ができましたのは、医療の進歩とともに各領域が高度に専門化した結果、それぞれ間口が狭く奥行が深い臓器別の診療科が多数誕生し、専門領域外の病気や複数の領域にまたがる病気の診断治療が手際よく行えずたらい回しになるケースが社会問題となり、時代の要請として解決を迫られたことが背景にあります。

病気を診て人を診ない、3分間診療、検査結果に振り回されるなど、現代の医療に対する批判を真摯に受け止め、心のこもった医療をモットーに日々診療にあたっております。

直接受診されても結構ですが、クリニックなどにかかっておられて診断がつかない方などは、紹介状をご持参いただきますと重複する検査をせず、病状の経過もスムースに把握することができますので、ぜひご依頼いただければと思います。また、何らかのお薬を飲んでおられる方では、そのお薬が病気と関係していることもありますので、お薬手帳をご持参いただければ助かります。一方、病状が落ち着かれた際には、ご紹介いただいたクリニックなどかかりつけ医へ逆紹介させていただき、登録医の先生方と緊密な連携をとりながら治療にあたらせていただきますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

済生会千里病院が地域のみなさまから愛され頼りにされる病院となりますよう、みなさまの心とからだの健康にお役に立てますよう、院長以下一丸となり日々取り組んでおりますので、ご意見ご要望がございましたら何なりとお申しつけいただければ幸いです。

【プロフィール】

昭和57年　自治医科大学卒業
昭和57年　大阪府急性期総合医療センター（旧大阪府立病院）外科系研修
昭和59年　大阪府立千里救命救急センター勤務
平成15年　同 副センター長
平成19年　済生会千里病院 総合診療部長
平成25年　同 第三診療部長 兼 総合診療部主任部長
平成28年　同 副院長

【所属学会】

日本救急医学会　日本プライマリーケア連合学会

副院長　庄司恭之

私は昭和58年母校である大阪市立大学の整形外科に入局しました。

研修が終わった昭和60年から平成元年まで当時の新千里病院に勤務し、整形外科医としての基本を学びました。平成元年から16年まで府立身体障害者福祉センターで脊椎脊髄疾患、人工関節、関節リウマチの診療を多く経験して参りました。

平成15～16年といえば府立病院の統廃合の時期にあたり学術だけでなく医療経済、医療システムなどを考えるきっかけになりました。電子カルテや地域連携、病院機能の外部評価、などをその後、転勤した病院で経験することができ、平成19年に千里病院に復帰後、専門とする脊椎領域の疾患治療だけでなく大腿骨近位部骨折地域連携パスの導入、地域連携研究会の開催などで千里病院整形外科をアピールして参りましました。平成25年から整形外科主任部長と兼任で地域支援センター長、品質管理責任者を命じられておりましたが、本年度からは副院長として患者支援センター長、品質管理を行うように命じられました。

国が目指す医療の形のために否応なく病院の体制、診療のあり方などが変わってきています。病院経営自体が難しくなる中で患者さんの診療における利益が損なわれないように気を配っていきたいと思っています。

【プロフィール】

昭和58年　大阪市立大学医学部卒業 整形外科教室に入局
昭和60年　新千里病院整形外科
平成元年　大阪府立身体障害者福祉センター附属病院
平成12年　同 整形外科部長
平成16年　城東中央病院副院長
平成19年　済生会千里病院主任部長
平成25年　同 地域支援センター長
平成28年　同 副院長

【所属学会】

整形外科専門医 日本整形外科学会認定脊椎脊髄医、リウマチ医
平成5年　博士号取得
平成20年～ 中部日本整形外科災害外科学会評議員

えいようだより eiyo-dayori

夏でもさっぱり！ ～お酢を使った料理の紹介～

栄養科 管理栄養士 喜多 茉莉子

一般にお酢と呼ばれているものは、糖質を含む食材を原材料として、アルコール発酵させた後、酢酸発酵させた調味料のことをいいます。お酢の種類は原材料や製造方法によって様々な種類があり、それぞれに色や味わい、香りなどが異なります。また、お酢のさっぱりとした酸味は味覚や嗅覚を刺激し、食欲増進作用をもたらします。他にもお酢には肉を軟らかくする、魚の臭みをとる、素材の色を鮮やかにする効果があります。今回ご紹介する酢豚は黒酢を使いました。黒酢は玄米を原材料とし、アミノ酸などの旨み成分を豊富に含んでいます。野菜のマリネには米酢を使い、すっきりとした酸味で夏でもさっぱりといただけます。

■黒酢酢豚 《材料》（３人分）【1人分あたり エネルギー489kcal 塩分1.9g】

豚肩ロース(ブロック)	300g	たまねぎ	1/2コ
(A) 塩、こしょう、料理酒	各少々	人参	1/2本
片栗粉	大さじ2	ピーマン	1コ
揚げ油	適量	赤パプリカ	1/2コ
(B) 黒酢	カップ1/2	黄パプリカ	1/2コ
(B) 砂糖	大さじ4	サラダ油	小さじ2
(B) みりん	大さじ3	片栗粉	小さじ2
(B) 濃口しょう油	大さじ2		

《作り方》

①豚肩ロースは2～3cm角に切り、Aをまぶして20分間程おき、味をしみ込ませる。その後、片栗粉をつけておく。Bの甘酢の調味液は合わせておく。

②たまねぎはくし形に切る。人参、ピーマン、パプリカは一口大の乱切りにする。

③揚げ油を160℃に熱して、①の豚肩ロースを転がしながら4～5分間程かけてゆっくりと揚げる。高温でしっかりと色づくまで揚げて引き上げる。

④フライパンにサラダ油を入れ、②の野菜を炒めて取っておく。

⑤①で合わせた調味液を煮立て、水溶き片栗粉でとろみをつける。③と④の具材をすべて加え、からませる。

■野菜のマリネ 《材料》（２人分）【1人分あたり エネルギー54kcal】

ラディッシュ	5ヶ	(C) 米酢	大さじ6
きゅうり	1/2本	(C) 砂糖	大さじ4
セロリー	1/2本	(C) 塩	少々

《作り方》

①ラディッシュは1/4の大きさに切る。きゅうりは4cm幅に切って、縦に1/4に切る。セロリーは筋を除き、斜め7～8mm幅に切る。鍋に湯を沸かし、セロリーを入れ、サッとくぐらせてざるに上げる。

②ボウルにCのマリネ液の調味料を合わせ、①の具材を加え、30分程おいて味をなじませる。

初診時選定療養費を改定いたします。

【平成28年7月1日改定】初診時選定療養費

改定前 3,240円(税込) ➡ 改定後 5,400円(税込)

当院では、初診時に他の医療機関から紹介状をお持ちでない患者さんには、診療費のほかに初診時選定療養費をいただいておりますが、平成28年7月1日から左記のとおり料金を改定させていただきますので、あらかじめご了承願います。

■ 医療の提供の結果に関する事項（厚生労働省「医療広告ガイドライン」に準拠）

項目	単位	H27年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H28年 1月	2月	3月	4月	5月
新入院患者数	人	776	831	897	836	807	809	807	872	831	780	821	794	799
退院患者数	人	808	809	899	841	796	809	795	941	770	765	829	827	754
入院延べ患者数	人	8,997	8,594	9,707	9,441	8,660	9,424	9,074	9,552	9,753	9,028	9,471	9,069	8,952
1日平均在院患者数	人	290.2	286.2	313.1	304.6	288.5	304.0	302.6	308.4	314.6	311.3	305.5	302.5	288.8
平均在院日数	日	11.1	10.0	10.6	11.1	10.3	11.1	10.9	10.0	12.0	11.6	10.9	10.7	11.2
手術件数	件	274	277	314	285	272	281	273	303	282	289	278	259	252
1日平均外来受診患者数	人	521.1	529.5	525.1	505.2	545.9	529.1	552.3	540.2	536.7	538.4	526.6	515.5	541.6

※病床数343床、そのうち救命救急センター43床

済生会熊本病院への支援報告

看護師 中井康子　京極多歌子　西脇智子　山本 真

地震により病院外壁に亀裂が入っていた。

平成28年4月14日に発生した熊本地震に対し済生会本部からの要請で、5月3日～5日までの3日間済生会熊本病院の診療支援に伺いました。この期間は、済生会滋賀県病院・済生会横浜市東部病院・福井県済生会病院・済生会千里病院の4施設で、医師2名看護師10名による支援。当院は看護師4名で伺いました。

済生会熊本病院の救急外来は、平常時60名程度の患者の診療にあたっているようですが、震災後は１日80名以上の救急外来の受診があり、支援期間中は約100名の患者の診療を行いました。

主訴は、持病の悪化や不定愁訴が半数以上でした。その中でも緊急手術を受けられる患者さんもおり、手術室の支援として当院の山本看護師が、手術室で直接介助を行っていました。

私(中井)は、5階の糖尿病・腫瘍・呼吸器内科に配属になりました。主な支援内容は、清潔ケア、食事介助、シーツ交換です。患者数は、20名程度でしたが、腫瘍内科の患者さんが多く入院されており、病棟の看護師と一緒にケアを行いました。腫瘍内科の患者さんは、病状の受け入れができている印象がありました。また終末期の患者には個室で家族が付き添っておられました。

付き添いをされている家族から、廃品回収に来てもらえず、新聞などの処理をどうしたらよいか、ごみ問題の相談を受けることもありました。

済生会熊本病院は、病院として医療支援を受け入れるため、全職員に対して、病院支援に来ているスタッフに対して、挨拶をすること等を徹底されていました。最終日には、勤務中のスタッフが全員集まり、挨拶していただきました。スタッフの皆さんも被災されている方もいたと思いますが、笑顔で接していただいたのが印象に残りました。

被災地の一日も早い復興をスタッフ一同、心よりお祈り申し上げます。

院内には、倒壊・落下物防止と思われる器具が設置されていた。

ⓘ 無料低額診療事業の相談について（ご案内）

当院は社会福祉法人の病院であり、社会福祉法に規定された経済的な事情により必要な医療が受けられない人々に対して適切な医療を受けることができるように支援することを目的とした無料低額診療事業を行っています。

「急な入院で支払いができない」「介護もしているので、費用負担が重い」「非課税世帯で収入が少ない」「障害者手帳を持っていて医療費助成制度の対象になっている」など医療費の負担ができないといった相談を具体的に解決していきます。また、さまざまな保険制度に関することや医療費の支払いに関する相談も受け付けています。**相談は、産科・婦人科の奥にある福祉相談室にてソーシャルワーカーが承っています。**

このほか「介護が必要になりそうだが、どうしたらいいか分からない」「がんで治療をしているが、今後のことについて情報提供してほしい」「離れて暮らしているので、一人暮らしの父親のことが心配だ」などの生活に関する相談も受け付けています。

■ 福祉相談室受付時間：平日10時～16時・土曜10時～12時（受付状況によりお待たせする場合がありますが、ご了承下さい。）

ジャパン・マンモグラフィー・サンデー（10月16日）に乳がん検診を受けてみませんか？

「ジャパン・マンモグラフィー・サンデー」（JMS）をご存知ですか？

JMSとは、子育て・介護・仕事・家事などで忙しく、平日に病院に行くことができない女性が、休日の日曜日に「乳がん検診」を受けられるよう、認定NPO法人J.POSHと全国の医療機関が協力して実施している取り組みです。毎年10月の第3日曜日に乳がん検診として視触診とマンモグラフィー検査を多くの女性に受診して頂けるよう、当院も昨年から参加しています。受診された方からは「仕事をしている女性にとって、とても助かります。」「定期的にがん検診を受けていますが、いつも予約がいっぱいでとても助かりました。」「これからもこういった機会を増やしてほしい。」というお声をたくさん頂くことができました。

今まで乳がん検診を受けたことがない方、家事に仕事に忙しくて平日に乳がん検診を受ける時間がない方、この機会に当院で「乳がん検診」を受けてみませんか？当日のマンモグラフィー検査は女性技師が行います。

乳がんは、早期発見・早期治療すれば、「治る可能性のあるがん」です。

昨年度の健診風景

今年は10月16日（日）がジャパン・マンモグラフィー・サンデーで、当院でも乳がん検診をいたします。
日曜日に乳がん検診を受けてみませんか？
当院で検診を希望される方は、お電話にて「ジャパン・マンモグラフィー・サンデーの乳がん検診希望」とお伝え下さい。

予約定数：15名
検診時間：9時～13時
電話予約：月～金曜日 14:00 ～ 16:00
外科外来　06-6871-0121（代）内線342

認定看護師による『がん相談外来』のご案内

「緩和ケア」「化学療法」「乳がん」「がんの痛み」の専門の教育を受けた認定看護師によるがん相談外来を行っています。

がん相談外来では、がんに関する様々な悩みや疑問の相談をお伺いします。
それぞれの認定看護師は、みなさんの悩みと苦しみを和らげ、また支えとなるようながん相談外来を目指しています。

受診に関するご相談、お問い合わせは、主治医や看護スタッフ、がん相談支援センターにお声掛けください。

がん化学療法看護認定看護師　川南 健

毎週 金曜日（完全予約制）　9:00～16:00
ローソン前　ブース7番

※保険診療内の相談料がかかることがあります

行事予定

済生会千里病院

平成28年
7月～9月

※変更になる場合があります。
予めご了承下さい。

糖尿病教室

【日時・演題】7月4日（月）「糖尿病の検査について」「日常生活の過ごし方」
8月2日（火）「糖尿病腎症について」
9月5日（月）「演題未定」「神経障害・フットケア」　※いずれも13：00～14：00
【開催場所】　災害管理棟1階　会議室１　【お問い合わせ】栄養科　06-6871-0121 内線208

心臓病教室

【日時】　毎週水曜日　11：30～
【開催場所】　病院４階 心臓リハビリテーション室　【お問い合わせ】心臓リハビリテーション室 06-6871-0121 内線680

乳腺疾患勉強会（10月予定）

【日時】　10月15日（土）14：00～15：30
【開催場所】災害管理棟１階 会議室１　【お問い合わせ】医療秘書室　06-6871-0121 内線335

母親教室（※要予約）

助産師が妊娠後半期のマイナートラブルや分娩経過・入院方法について分かりやすく説明しております。
ご家族の参加もお待ちしております。
【日時】毎月２回（第１木曜日・第３土曜日）
【開催場所】病院３階デイルーム　【お問合せ先】産婦人科外来　06-6871-0121

セカンド･オピニオンについて

他院で治療を受けられている方が、当院の医師に意見を聞きたいというご希望に応える為に、セカンド･オピニオン外来を行っております。

【お問合せ】
１階総合受付カウンター　（医事課）

患者さんへのお願い

●療養環境向上の為、敷地内禁煙となっておりますのでご理解いただきますようお願いいたします。
●携帯電話のご利用は「携帯電話エリア」にてお願いします。なお職員が使用しております携帯電話（赤色ストラップ付）は、一般の携帯電話とは異なるものです。

卒後臨床研修病院について

当院は臨床研修医に対する教育病院（臨床研修病院）です。
指導医の指導の下、日々研鑽を積みながら患者さんの診療に当たっております。
臨床研修医に対し、お気付きの点があれば、何なりとご意見をお寄せ下さい。

済生会千里病院の理念

「心のこもった医療」

基本方針

私たち、済生会済生会千里病院の職員は、

1.窮境にある人々の医療を積極的に支援します。
2.安全で良質な医療を心をこめて提供します。
3.医療の透明性とアカウンタビリティ（説明責任）に忠実である病院を実現します。
4.地域の中核病院として、また救急医療を含む急性期医療の実践により地域医療に貢献できる病院を実現します。
5.常に研鑽を積み、最高、最適の医療を追求します。

職員の信条

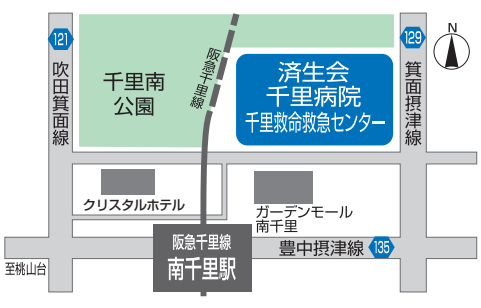
私たち職員は、患者さんのために、地域のために、心をこめて最高最適の医療を提供します。

個人情報保護方針について

個人情報保護法の趣旨を尊重し、患者さんの個人情報を厳重に管理し、これを担保するために「個人情報保護方針」「個人情報保護規程」「個人情報保護計画」を定めております。

患者さんの権利と責務

（患者さん－医療者のパートナーシップの強化）

1.どなたにでも常に人格を尊重し、良質で安全な医療を公平に提供します。
2.あなたの病気やその診療について、わかりやすい言葉で詳しく説明をするよう努めています。もし、わからないところがあれば質問してください。
3.あなたが、気になること、疑問に思うこと、希望することなど、遠慮なくご相談下さい。
4.他の医師の意見（セカンド・オピニオン）や他の医療機関に転院を希望される場合は、おっしゃってください。
5.治療方法などをご自分の意思で決めていただけるよう、十分な説明と情報提供を行います。
6.診療の過程で得られた個人情報の秘密を守ります。また、病院内での私的な生活が、可能な限り他人にさらされず、乱されないように努めます。
7.良質な医療を提供するため、あなたの健康に関する情報をできるだけ正確に伝えていただくようお願いします。
8.すべての患者さんが適切な医療を受けられるように、他の患者さんの診療に支障をきたさないよう、ご配慮をお願いします。
9.お互いに理解を深め、ともに治療を進めていきましょう。

地域医療支援病院　大阪府がん診療拠点病院
社会福祉法人
恩賜
財団 **大阪府済生会千里病院**
（編集・発行）広報ホームページ委員会・経営戦略課
〒565-0862 大阪府吹田市津雲台1丁目1番6号　TEL.06-6871-0121（代）
ホームページ　http://www.senri.saiseikai.or.jp/
■ 本紙についてのご意見・ご感想などございましたら、下記までお寄せ下さい。
E-mail: hanamizuki@senri.saiseikai.or.jp　（右のQRコードからもアクセスできます）